

平成 27 年度第 6 回目

平成 28 年 3 月 18 日（水）午前 10：30～11：35

議題①活動報告・事故報告

議題②家族アンケート報告

議題①《活動報告》1 月～2 月

- 初詣 1/8 すみれ棟 荒田八幡とぎぼんラーメン外食
- 1/17 さくら棟 護国神社 - 荒田八幡 - 照国神社を回り家族を交えて弁当昼食
- 1/21 あやめ棟 八坂神社
- 園芸療法 1 月 キンカン収穫とキンカン漬け作り
- 2 月 野菜チップス作り～男性の方々へのバレンタインギフト作り
- 節分豆まき 2/3 (84 歳 1 名)

《職員研修》

- 9/18-28 キャリアパス技術評価 (6 名参加)
- 1/18 PDCA 勉強会 3 月まで月一回のシリーズ
- 1/28 在宅医療推進研修会
- 地域包括ケアシステムの完成に向けて (1 名参加)
- 2/16,3/15 バリデーショーン・セミナー (1 名参加)
- 2/15 非常災害時対応の勉強会
- 2/18 法人接遇研修会 メンタルヘルスケアについて (7 名参加)
- 2/26 高齢者に多い病気と緊急時対応 (よかど会) (2 名参加)

《事故報告》1 月 15 日～2 月 29 日

ヒヤリハット 9 件／事故 1 件

内訳…転倒 1 件／滑落 2 件／軽度の転倒 4 件／内出血 2 件／ベッド柵の付け忘れ 1 件

傾向と対策…動こうとしてバランスを崩す、車椅子やベッド柵などの福祉用具が安全に配慮していない使われ方をした、皮膚の弱さによるもの、等の原因が見られた。

事故予防のために、利用者自身の立位やバランスの安定性を図るリハ活動、注意喚起も、介助者側のリスク管理と同時に行うことも有効ではないかと考えている。

* 事故報告について、細かく普段気づかないようなことも入っていて参考になる、という感想がでる。

議題②家族アンケート報告に関するご意見

結果概要；6割の回答率のなかで、おおむね相談に応じたり健康管理等の報告をできていることが示された。また、利用者の処遇に関しても、不満は示されなかった。外出や交流の実施、転倒予防や感染症予防の強化を希望するコメントがあり、今後の運営に活かしたい。

＊頻回に来所している家族にとっては、毎年同じ内容のアンケートの意義はそれほど大きくない、との意見が出た。家族状況、また、面と向かって言わない、などに配慮しながら定期的の実施する必要があるという考えのもと、年一回することには賛成という意見であった。

その他

◆来年度の運営推進会議で取り上げたい内容の提案

- ・訪問栄養指導，訪問リハビリ，訪問看護等在宅サービスの実際やシナプソロジーの紹介をもっと多くの家族や近隣住民に案内して参加を募りたい。
- ・認知症サポーター養成講座の開催に対しては、認知症の啓発の必要性を実感するという意見が校区社協代表から示された。

以上

出席者；地域代表,家族代表,民生委員,事業所代表等 計8名